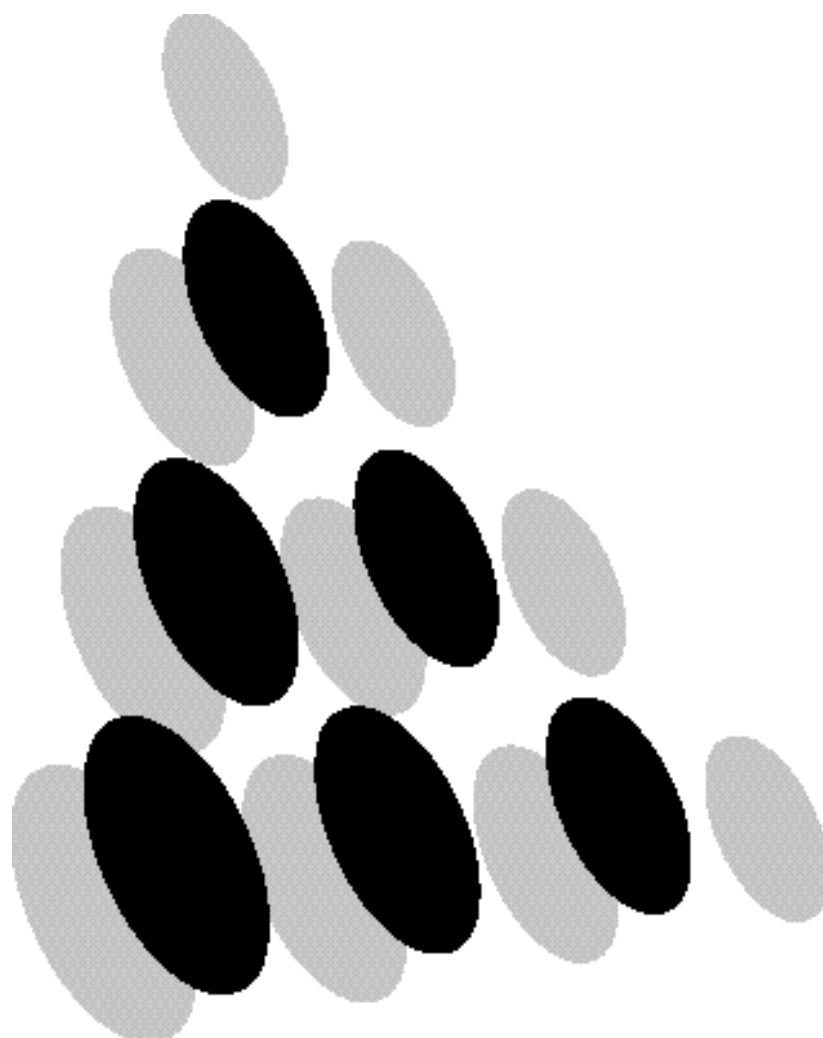


PRIMERGY

CRT/KB切替器(4ch) [PG-SB103]

取扱説明書



FUJITSU

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されていない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途に使用される場合は、弊社の担当営業までご相談ください。

その他の製品名等の固有名詞は、各社の登録商標または商標です。

目次

はじめに	1
表記規則	1
梱包品の確認	1
重要なお知らせ	2
安全性	2
安全上の注意	2
廃棄について	3
設置	4
外付設置	4
ラック搭載	4
ケーブルの接続と取り外し	6
ケーブルの接続	6
ケーブルの取り外し	7
操作	8
サーバの選択	8
セレクトスイッチによる選択	8
キーボードによる選択	8
各部の名称と働き	9
技術仕様	10



はじめに

このたびは、PRIMERGY（プライマジー）用CRT / KB切替器（4ch）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品をお使いになると、1組のモニタ、キーボード、マウスで複数台サーバを操作できるため、大幅な省スペース化が実現できます。また、本機をカスケード接続することにより、最大16台のサーバを操作できます。

表記規則

この説明書で使用している記号と文字の意味は次のとおりです。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性があること、および物的損害（本製品またはサーバの損害など）が発生する可能性があることを示しています。

Point

この記号のあとの文書は補足説明、注釈、ヒントです。

文頭に数字（1，など）がある場合は、順序にしたがっておこなう必要がある操作を示しています。

参照する章のタイトルと用語を強調する場合は、カギ括弧（「」）で囲んでいます。

梱包品の確認

次のものが、梱包されていることをお確かめください。

CRT / KB切替器（4ch）	× 1
ネジ（フラットディスプレイに取り付け用）	× 4
取扱説明書（本書）	× 1
保証書	× 1

（保証書に必要な詳細がすべて記入されていることをお確かめください。）

万一、不備な点がございましたら、おそれいりますが、お買い求めの販売店または弊社担当保守員までお申し付けください。

重要なお知らせ

この章には、CRT / KB切替器 (4 c h) で作業する際に注意しなければならない、安全性に関する情報を記載しています。よくお読みのうえ、正しくご使用ください。

安全性



安全上の注意

この装置は、事務オフィス環境で使用する電子事務用機器などの情報処理装置に関する安全規格に準拠しています。ご不明な点があれば、お買い求めの販売店または担当保守員に連絡してください。

この装置を運搬する際は、衝撃や振動を避けるため、購入時の箱か同等の箱を使用してください。

この装置の取り付け中と使用前に、「技術仕様」の環境条件についての記事と「取り付け」の記事をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

この装置を寒冷な環境から設置場所に移動すると、結露を生じることがあります。装置が完全に乾燥し、設置場所とほぼ同じ温度になってから使用してください。損傷しないようにすべてのケーブルを配置してください。ケーブルを接続したり取り外すときは、「ケーブルの接続と取り外し」の該当部分を参照してください。雷雨のときは、データ伝送ケーブルを接続したり取り外したりしないでください。この装置の内部に異物（ネックレスやクリップなど）や液体が入らないようにしてください。

緊急の場合（筐体、部品、またはケーブルの損傷、液体や異物の侵入など）は、ただちに装置からすべてのケーブルをはずして、お買い求めの販売店または担当保守員に連絡してください。

この装置を修理できるのは資格のある技術者だけです。資格のないユーザーがこの装置を開いたり誤った修理をおこなうと、感電や火災などの原因になることがあります。

ケーブルは強く引っ張らず、必ずコネクタ部を持って抜いてください。

濡れた手でのご使用は避けてください。

濡れた手でコネクタの抜き差しをしないでください。

この装置の上には、コップなど不要な物をおかないでください。

改造または修理をしないでください。

警告マーク（稲妻マークなど）が付いている部品（電源装置など）の解放、取りはずし、交換は、資格のある人以外はできません。

周辺機器用のデータケーブルは、干渉を防ぐために適切な絶縁処理が必要となりますので、専用のケーブルをご使用ください。

本書は本装置とともに大切に保管してください。本装置を第三者に譲渡する場合は、本書も譲渡してください。

廃棄について

この装置は、金属、プラスチック部品を使用しています。廃棄するときは、各自治体の指示にしたがってください。

設置

本装置は外付装置として設置できるだけでなく、PRIMERGYラック用フラットディスプレイ（PG-R1DP2）へ搭載することができます。また、ラックマウント変換機構（PG-R1CK13）を別手配することにより、PRIMERGY用ラックのCRT/KB格納テーブルの横にある空きスペースに搭載することができます。

外付設置

本装置のゴム足を下にして水平な場所に設置できます。

ラック搭載

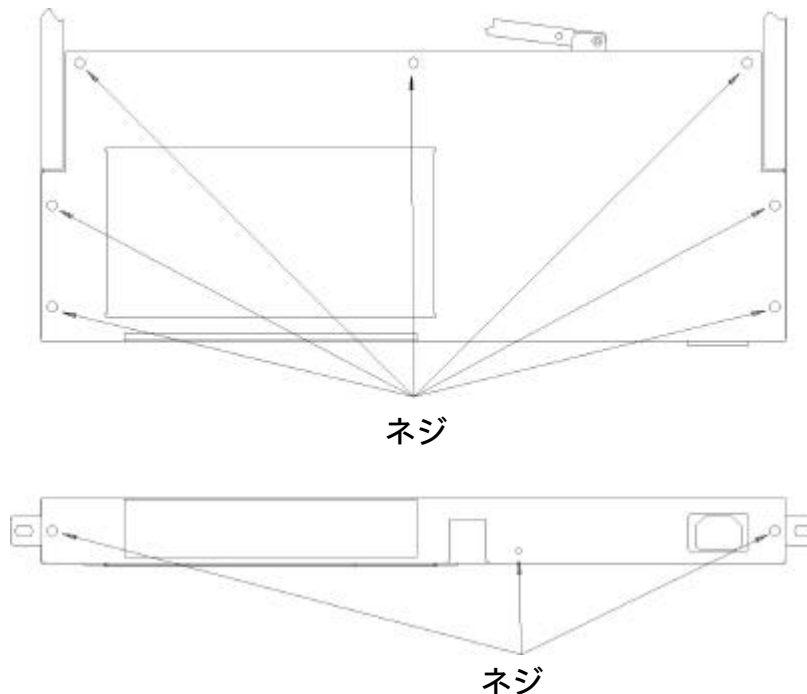
(A) フラットディスプレイ装置への搭載



注意

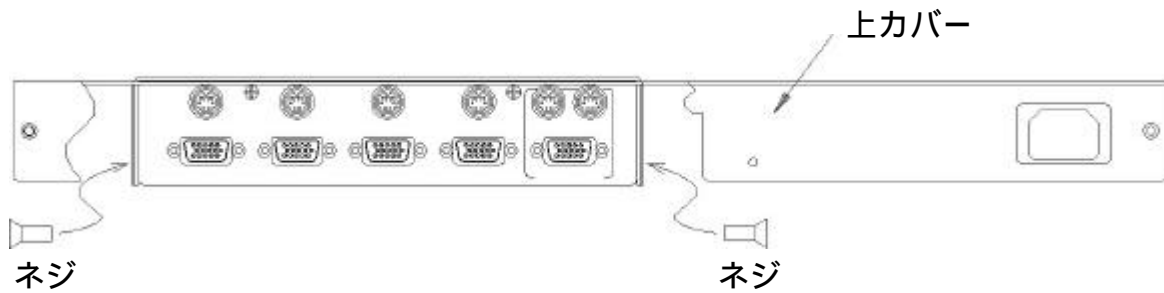
フラットディスプレイの電源ケーブルは抜いてください。
本装置下側のゴム足は両面テープで貼り付けされているので、爪や指先を傷つけないよう、よく注意して剥がしてください。

フラットディスプレイ後面のカバーを、上面7箇所、後面3箇所のネジを取り外し、カバーを取り外します。(下図参照)



本装置下側のゴム足4個を取り外します。
本装置両側面のネジ4本を取外します。

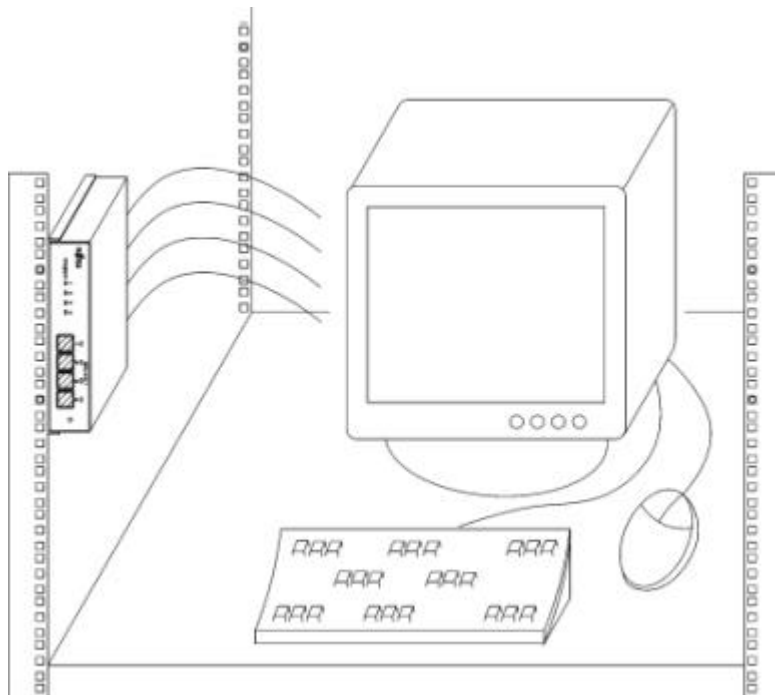
にて取り外したカバーに、ネジにて本装置を取り付けします。（下図参照）
同梱されているフラットディスプレイ固定用ネジ（4本）を使用します。



Point 本装置後面のコネクタ面をフラットディスプレイの後面に方向をあわせて置いてください。

フラットディスプレイに、本装置を取り付けた上カバーを取り付けます。

(B) CRT / KB 格納テーブルの空きスペースへの搭載



別手配のラックマウント変換機構により、上図のようにCRT / KB 格納テーブルの横の空きスペースに本装置を設置できます。
設置の詳細についてはラックマウント変換機構のマニュアルをご参照ください。

ケーブルの接続と取り外し

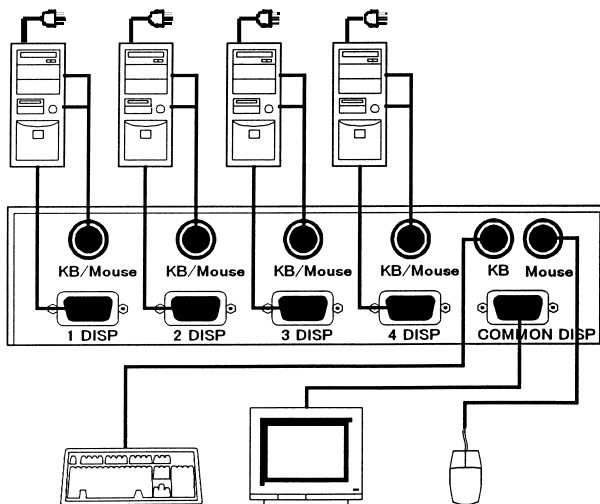


注意

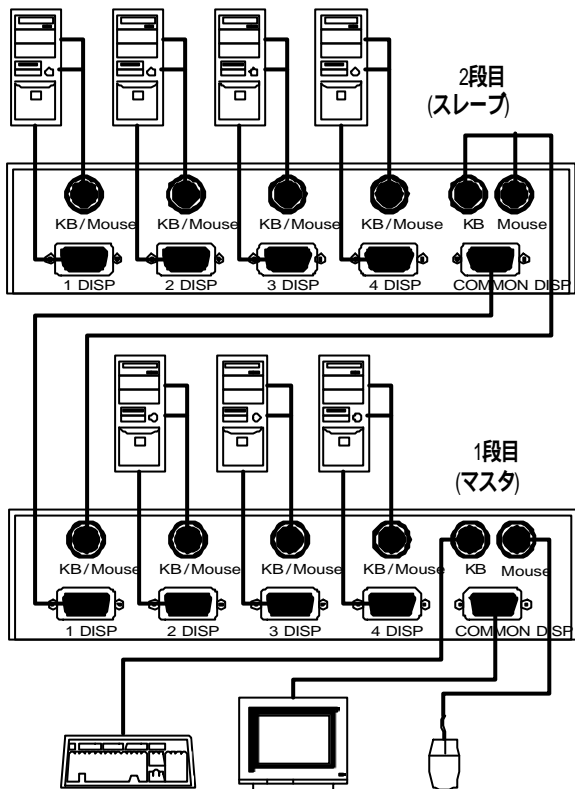
ケーブルを接続する前に、この装置に関する説明書を読んでください。
雷雨の時は、ケーブルを接続したり取り外さないでください。
取り外すときは、ケーブルではなく、プラグ部を持ってください。
ケーブルの接続と取り外しは次の順序にしたがってください。

ケーブルの接続

1. サーバの電源ケーブルをコンセントに接続します。(を接続)
(サーバ電源はOFFのままにしてください。)



2. カスケード接続しない場合(1段接続)
サーバが最大4台まで接続可能です。
 - 1) 1台目サーバのキーボードとマウスコネクタと本装置[1 DISP]の上の[KB/Mouse]コネクタを別手配のCRT/KBケーブル(GP5-411)のKB/Mouse分岐ケーブルで接続します。接続はサーバ側、本装置側の順に接続して下さい。(を接続)
 - 2) 次にサーバのビデオコネクタと本装置の[1 DISP]コネクタをCRT/KBケーブル(GP5-411)のCRTケーブルで接続します。接続はサーバ側、本装置側の順に接続して下さい。(を接続)
 - 3) 2~4台目も同要領で接続します。



3. カスケード接続する場合（2段接続）
本装置をカスケード接続（マスタ1台、スレーブ最大4台）することにより、サーバが最大16台まで接続可能です。

1) 2段目（スレーブ）のサーバポートに上記の[2. カスケード接続しない場合]と同様に1～4台のサーバを接続します。

2) 次に1段目（マスタ）のサーバポートの[KB/Mouse][DISP]コネクタと2段目（スレーブ）の[KB][Mouse][COMMON DISP]コネクタをCRT/KBケーブル（GP5-411）で接続します。

3) さらにスレーブを増設する場合は、上記1)、2)の要領で接続してください。

4. サーバと本装置の接続が終了後、本装置の[KB][Mouse][COMMON DISP]コネクタにコンソールのキーボード、マウス、モニタを接続します。（を接続）フラットディスプレイ（PG-R1DP2）をご使用の場合も同様に接続します。

5. 正しく接続されたことを確認し、各サーバを起動します。

6. 起動したサーバを選択し、キーボード、マウス、モニタの設定を確認してください。

7. KB、マウス、モニタが正しく設定されていない場合はそれぞれを再設定/再起動してください。

ケーブルの取り外し

影響を受ける装置すべての電源プラグを電源コンセントから抜いてから、各ケーブルを取り外してください。

操作

サーバの選択

[Select]スイッチによる選択とキーボードによる選択（ホットキーモード）があります。サーバ未接続のポートやサーバ電源オフのポートも選択可能ですが何も表示されません。

（A）[Select]スイッチによる選択（ノーマルモード）

操作を希望するサーバが接続されているポート番号の [Select] スイッチを押下してください。押下した [Select] スイッチ上部の [Select] LED が点灯します。

（B）キーボードによる選択（ホットキーモード）

<Alt><Ctrl><Shift>キーを同時に押すとホットキーモードとなります。

マスタ（1段目）の [Select] LED が点滅（1秒間に約10回）します。スレーブ（2段目）の [Select] LED は点滅しません。

ホットキーモードでは、画面を切り替えるために使用するキー以外のキーボード操作、マウス操作及び [Select] スイッチでの選択はできません。無効なキーを押しても画面は切り替えることはできません。

希望のサーバ選択が終了したら <Enter> キーを押下して選択を確定してください。

選択を取消し、前の状態に戻りたい場合は、<Esc> キーを押下して選択をキャンセルしてください。

[Select] LED が点灯に変わり、ホットキーモードが解除されると、サーバの操作（キーボード / マウス操作）が可能になります。

ホットキーモードにはマニュアルモードとオートスキャンモードがあります。

（B-1）マニュアルモード

マニュアルモードは希望するサーバを「直接選択」する方法と電源の入っているサーバを「順次選択」する方法があります。

- 直接選択

数字キー<1>～<4>に対応するポート番号を選択します。

カスケード接続の場合は、マスタ（1段目）を数字キー<1>～<4>で選択し、スレーブ（2段目）をファンクションキー<F1>～<F4>で選択します。

- 順次選択

左右矢印キー< >> < >を押下するとサーバの電源が投入されているポートを順次選択します。

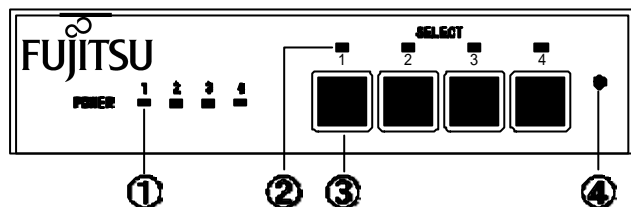
（B-2）オートスキャンモード

数字キー<0>を押すとサーバの電源が投入されているポートを順次自動的に画面を切り替えることができます。この時、マスタ（1段目）の [Select] LED の点滅（1秒間に約2回）します。

切替周期は、3 / 5 / 10（初期値） / 20 / 40 / 60秒の範囲で選択でき、上矢印キー< >で早く、下矢印キー< >で遅くなる値を選択できます。

各部の名称と働き

フロントパネル



[Power] LED

サーバの電源が ON の時点灯します。

[Select] LED

選択されたポートの番号が点灯 / 点滅します。

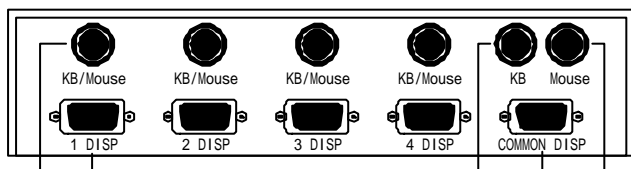
[Select]スイッチ

サーバを選択する時に押下します。

リセットスイッチ

通常は使用しません。万が一、選択ができない場合や、キーボード、マウスの入力異常が発生した時にシャープペンの先などで軽く押ししてください。リセットをすると本装置は初期状態に戻りますので、サーバを再起動する必要はありません。

バックパネル



[KB / Mouse]コネクタ

本装置の各ポート（1～4）とサーバのキーボード、マウスを CRT/KB ケーブル (GP5-411) の KB/Mouse 分岐ケーブルで接続します。

[1～4 DISP]コネクタ

本装置の各ポート（1～4）とサーバのビデオコネクタを CRT/KB ケーブル (GP5-411) の CRT ケーブルで接続します。

[KB]コネクタ

コンソールのキーボードを接続します。

[COMMON DISP] コネクタ

コンソールのモニタを接続します。

[Mouse]コネクタ

コンソールのマウスを接続します。

技術仕様

項目		仕様
名称 [型名]		CRT / KB切替器(4ch) [PG SB103]
接続台数 (カスケード接続時)		最大 4、(最大 16)
選択方式		[Select]スイッチ or キーボード (ホットキーモード)
LED 表示		POWER x4、SELECT x4
コンソール ポート	KB	PS/2、Mini DIN 6P メス x1
	Mouse	PS/2、Mini DIN 6P メス x1
	モニタ	Mini D-SUB 15P メス x1
サーバポート	KB / Mouse	PS/2、Mini DIN 6P メス x4
	モニタ	Mini D-SUB 15P メス x4
ホットキーモード		マニュアル / オートスキャンモード
オートスキャン周期		3/5/10(初期値)/20/40/60 秒
最大解像度、帯域巾		1,600 x 1,200 (75Hz)、200MHz
電源		DC+5V ± 5% (サーバの KB、マウスポートから供給)
消費電流		最大 120mA (サーバ 1 台)、最大 200mA (サーバ 4 台)
環境条件		使用時 15 ~ 35 (使用時の結露はさけること) サーバの使用条件に準ずる
保存温度		-20 ~ 60
外形寸法		195 x 105 x 44
質量		1,050g
オプション		CRT/KB ケーブル [GP5 411] ラックマウント変換機構 [PG-R1CK13]

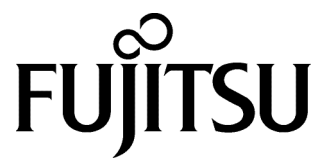
C R T / K B 切替器(4ch) [PG-SB103]

取扱説明書

発行日 2002 年 6 月
発行責任者 富士通株式会社

Printed in Japan

本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の
侵害については、当社はその責を負いません。
無断転載を禁じます。



この説明書は再生紙を使用しています。

5076-X574
020523